

1月はロータリー理解推進月間です  
THE WEEKLY REPORT

RI 第2820地区

# 水海道ロータリークラブ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ロータリーの心  
つくりよう 新たな未来を



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 RI会長  
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 2月2日  
2月9日

VOL. 48 No. 24 (通算No. 2265)

2011年1月26日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

外部卓話

第2820地区 社会奉仕総括委員長  
鈴木 豊様



「はばたん」

写真提供:大塚令昌会員

2010-2011年度

会長 白井

豊

幹事 大塚令昌

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

## 1月はロータリー理解推進月間です

### THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.23 (No.2264) 1月19日(水)晴れ (司会 北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆オーストラリア交換学生帰国挨拶

#### ビジター

オーストラリア交換学生 4名

通訳 北村篤子様



#### 誕生祝



《会員》門脇清孝会員

《配偶者》松村会員

古谷会員

#### 表彰

米山功労者



斎藤広巳会員 青木清人会員 海老原良夫会員

#### 幹事報告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ 藤代RC、

例会変更通知 なし

#### 会長挨拶 白井 豊会長



ご挨拶申し上げます。

先週の新年会、交換留学生歓迎会には多くの会員の皆様方にご参加頂き、ありがとうございました。和やかに楽しい時間を過ごせましたこと感謝申し上げます。

今日はこの4名の方々に例会に参加頂きましたが、時間がたつのはアツという間で今日の夜のフライトでオーストラリアに帰国されます。

先日“日本、大好き！もっと長く滞在したい！”という言葉聞き、うれしい限りです。この13日間ホームステイをお願いしました飯塚会員、瀬戸会員、ありがと

うございました。又、通訳をお願いした北村英明会員夫人にも感謝いたします。

## 1月はロータリー理解推進月間です

### THE WEEKLY REPORT

さて、異常気象は全世界的で日本国内各地で大量の降雪、そして超低温が続いております。私共の住む関東地方もこの辺りだけ冬日ながら穏やかな日が続いており、本当にありがたいことだと思います。

今回の4人の学生さんが住むツウンバの辺りも集中豪雨で近隣各地は大浸水と聞いておりまして、このメンバーの中でも御家族が避難されていると伺っております。大変恐縮ではございますが、皆様方に義援金を募りたいと思いますので、ぜひご協力をお願い致します。

最後になりましたが、国際奉仕倉持功典委員長はじめ会員の皆様にもう一度お礼申し上げます。ありがとうございました。

日本では“冬来たりなば 春遠からじ”と言います。英語で言うと“If winter comes, can spring be far behind?”4人の方に私の英語は通じたでしょうか？

この冬の寒さの中で桜は春に咲く準備をしています。体調を崩さないよう、またインフルエンザにかかりませんよう、夫々御自愛下さいませよう、そしてこの寒さに負けず頑張りましょう。

### ツウンバ交換学生写真集





1月はロータリー理解推進月間です  
THE WEEKLY REPORT



交換学生の4人は、この13日間の思い出として、ディズニーランドが楽しかった事、ホストファミリーが大好き、そして一番好きな言葉は「すごい」でした。またスキーといちご狩りが良かった、食べ物では寿司としゃぶしゃぶがおいしかったと思いを語ってくれました。（写真提供:事務所カメラ、IT委員会）

**出席報告** (古谷榮一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	35名	22名	0名	22名	100.00%

**ニコニコボックス** 北村英明委員長

入金計 ¥50,000 累計 ¥1,427,000

誕生祝御礼《会員》門協会員 《配偶者》松村・古谷 各会員  
留学生の皆さん、お疲れ様でした。 白井・大塚・石塚(利) 各会員  
ツウンバの皆様、今後のご活躍を期待します。 田上会員

## 1月はロータリー理解推進月間です

### THE WEEKLY REPORT

交換学生の皆さん、日本を楽しんでいただけましたか？ 倉持委員長ご苦労様です。 染谷(秀)会員  
ホストファミリーの飯塚さん、瀬戸さんありがとうございました。また、北村さん通訳ありがとうございました。  
本日成田ですべてのプログラムが終了します。皆様、お世話になりました。 倉持会員  
ツウンバの学生さん、今後のご活躍を期待します。国際奉仕の方々、ホストファミリーの方々ご苦労様で  
した。 五木田(利)会員

新年会お疲れ様でした。ありがとうございました。 山牟田会員

今年も宜しくお願いします。 松村会員

その他 横山会員

ゴングの設置忘れしました。ツウンバのみなさん、お元気で！！ 北村(英)会員

早退します。 山野井会員

例会欠席しました。 古谷・下村・鈴木(勝) 各会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員

### 2011-2012年度 テーマ

国際ロータリー・ニュース:2011年1月17日

### 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」



「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」— 2011年  
国際協議会の開会本会議において、カルヤン・バネルジーRI  
会長エレクトは次年度の RI テーマを発表し、ロータリアンの決  
意と内なる力を鼓舞しました。

「何かを成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らな  
ければなりません。それには、まず自分自身の内側から始める  
しかないので」と会長エレクト。内に秘めた力を見出せば、  
世界各地で偉大なことを成し遂げることができると話します。

「自らを発見し、潜在的な力を引き出し、迷わず、ひるむことなく、『出でて奉仕し』、世界で博愛を広げて  
ください」

会長エレクトはまた、「家族」が奉仕の原点となると強調します。「私たちの住む地域社会とは、単なる個  
人の集まりではなく、家族によって築かれています。一つ屋根の下に暮らし、互いを支え、助け合い、共  
に運命を分かち合っているのが、家族というものです。良き家族が、良き隣人となり、良き地域社会をつく  
るのです」

ポリオ撲滅などの活動を継続する重要性も強調します。「私たちには得意とすることが数多くある」と話す  
会長エレクトは、きれいで安全な水の提供、識字力の向上、明日のリーダーとなる青少年の育成を例に  
挙げます。

「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」というガンジーの言葉を引用  
して会長エレクトは語ります。「平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらす  
ことから始めるのです。環境破壊に歯止めをかけ、子供の死亡率を減らし、飢えを減らしたいと望むなら、  
自分自身がこの変化の担い手とならなければならない。それにはまず、自分自身の中にこそ変化を起  
こすことの必要性を認識しなければならないのです」

# 1月はロータリー理解推進月間です THE WEEKLY REPORT

■RI会長メッセージ

## 評価のとき



私たちはロータリー年度の折り返し点に立っています。そして今こそが、自分たちのクラブの長所や短所を見直すときなのです。奇妙な考えだと思うロータリアンもいらっしゃるかもしれません。しかし、私たちそれぞれのクラブが実施している奉仕活動やプログラムと、地区内あるいは世界各地に存在するほかのクラブの活動とが調和しているかどうかを知る方法はほかにありません。

だからこそ、1月にはクラブの役員だけでなく、すべてのロータリアンが、それぞれのクラブの評価に参加するよう奨励します。

### 採点表をクラブ全会員で共有する

2010-11年度会長賞プログラムはすべての奉仕部門に関する採点表となるものとして立案されました。それは同時に、ほとんどのクラブが実施している多くの奉仕活動やプログラムのチェックリストでもあります。

各クラブの会長は、それぞれのクラブが会長賞に該当するかどうか、この採点表に必要事項を書き込み、2011年の3月31日までにガバナーに提出するよう求められています。この採点表は、文書で通知するか、例会で発表するかして、クラブの全会員と共有されなければなりません。

### すべての奉仕部門にバランスの取れた活動を

会長賞に関する作業を1月に始めるということは、3月31日の締め切り前にクラブの活動の中から見つけた足りない点を修正する機会を提供することにもなるでしょう。それは同時に、すべての奉仕部門においてバランスの取れた活動をしているクラブのための、新しい「会長特別功労賞」を、今年度、受賞できることを、クラブリーダーたちに知らせることにもなります。

### クラブの活動が本当に最善のものなのか

今年度、私は、それぞれのクラブが実施していることや手順が本当に最善のものであるのか、それとも単なる伝統的な慣習にすぎないのかを見直すことを勧めています。自分のクラブを毎年評価することは、まちががなく最も効率的で効果的な方法なのですから、例年以上に多くのロータリアンたちがそれぞれのクラブの評価に参加されることを求めているのです。

会長賞の採点表は、そのためのいい手がかりです。これ以外に、私たちのクラブが、本当により大きく、豊かで、大胆になれるかどうかを知る方法があるでしょうか？

RAY KLINGINSMITH  
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

Copyright 2003-2010 THE ROTARY-NO-TOMO

Rotary World Magazine Press **ロータリーの友**

ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956  
email hensyu@rotary-no-tomo.jp